

③ 予選 / 映像審査規定

1. 審査に関わる日程

- ①予選/映像審査用動画提出期間 令和5年8月5日(土曜日)～9月13日(水曜日) 厳守!
- ②予選/映像審査期間 令和5年9月18日(月曜日)～9月30日(土曜日)
- ③予選/映像審査結果発表 令和5年10月12日(木曜日)正午 ※当公式HP及び郵送にて

2. 審査内容

- ①本戦出場校の選抜…予選審査結果の上位10校程度を **3. 審査方法** に従って選抜する。
※本戦出場校は、前年「金賞・銀賞」受賞の2シード校を含め12校程度とする。
- ②予選参加応募校の講評…全予選参加応募校の各演技について審査員の講評を与える。

3. 審査方法

- ①審査員
 - ・自薦他薦を問わず一般公募で集った応募者の中から、参加出場校に無縁であり当実行委員会で選考委嘱した5人で構成する。
 - ・5人の審査員のうち1名を審査員長とし、最終順位決定権を有するものとする。
- ②審査基準及び得点
 - 1. 予選参加応募校が提出した“予選/映像審査用動画”の、開催設定テーマ“**ダイバーシティ(多様性)**”に沿う演目(タイトル)の書道パフォーマンス内容について、映像を通して審査する。
 - 2. 全審査員が「テーマ・書道・パフォーマンス・全体感」の4部門を観点別に評価する。
 - 3. 4部門の10観点を10段階(最高10点～最低1点)で採点し、合計100点満点で評価する。

<4部門10観点> ○テーマ部門…①設定
○書道部門…②用筆力 ③書美 ④紙面構成
○パフォーマンス部門…⑤所作 ⑥演技構成 ⑦表現力
○全体感部門…⑧独創性 ⑨協調性 ⑩総合感
 - 4. 学校毎に採点・評価した、全審査員の合計点を得点とする。 《《合計500点満点》》
※但し、別資料「**②予選/映像審査用動画について**」の項目違反や、不適正と判断した場合などは減点または審査対象外となる場合がある。
 - 5. 最終得点が高点の場合は、審査員長の採点が高い学校順とし、審査員長の採点も同点の場合は、審査員長の判断で順位を確定する。

4. 審査結果の公表

- ①審査集計結果の詳細公表に関しては、結果発表時に合わせて当公式HPへ掲載する。
- ②各校が提出した予選/映像審査用動画は、HPなどで公開する場合がある。

5. その他

- ①本規定に記載されていない事項は、審査員もしくは当実行委員会が審議のうえ判断する。
- ②本規定は、予選審査のみに有効。本戦の審査規定は、本戦の詳細を公表する際に別途通知する。
- ③不明な点は、下記審査担当者まで照会のこと。

静岡書道パフォーマンスアワード実行委員会事務局 審査担当：寺田 大悟

直通：070-8975-7140 事務局：054-644-4639

E-mail：info@s-shopa.com

Homepage：https://s-shopa.com/

書道アワード 🔍